

# グローバル化下での 国際労働基準の確保

## 多国籍企業に対する労働組合のたたかい

2000年に入り、急速に発展した経済のグローバル化が進み、労働組合運動の国際連帯活動の強化が求められています。グローバルなたたかいの最前線を学び、教訓や今後の課題、強化方向について議論を深めるため、国際シンポジウムを開催します。

### プログラム

**13日(金) 13:00~17:30**

主催者あいさつ、参加者紹介

#### セッションⅠ

- 新自由主義世界における労働運動

※18時30分(予定)より歓迎交流レセプション

**14日(土) 9:30~17:30**

#### セッションⅡ

- ディーセントワーク、労働基準確保のたたかい

#### セッションⅢ

- グローバル企業とのたたかい

**15日(日) 9:30~12:30**

#### セッションⅣ

- 今日的な国際連帯活動の意義と課題

#### まとめセッション

### 海外参加組織

オーストラリア労働組合評議会 (ACTU)、ブラジル中央統一労働組合 (CUT)、フランス労働総同盟 (CGT)、インド新労働組合イニシアチブ (NTUI)、インドネシア福祉労働組合総連合 (KSBSI)、米・国際サービス従業員労組 (SEIU)。

ステファニー・ルース教授 (ニューヨーク市立大学マーフィー研究所)

**日時** 11月13日(金) 13:00  
~ 15日(日) 12:30

**会場** 新橋航空会館 大ホール

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-2  
TEL 03-3502-1272

### 参加費

**2000円** (全労連加盟組織からの参加者3日間で)

**3000円** (全労連外の参加者3日間で)

日帰り: 1日1000円、レセプション: 5000円

### 申し込み

全労連国際局に11月6日(金)までに  
申し込んで下さい。

事前資料として『月刊全労連』2015年10月号  
No.224を発売しました。ご購入は学習の友社まで  
(TEL03-5842-5641 FAX03-5842-5645)

